

開講年度・学期	2018年度・通年	授業形態	演習
科目名	専門演習（政治学史）	科目ナンバー	JASEM3303
英語表記	Seminar on History of Political Thought	担当教員	宇羽野 明子
単位数	4		
科目の主題			
J・S・ミルの『自由論』を読む。			
授業の到達目標			
ミルの『自由論』を読み、その政治思想を考察するとともに、政治思想史における「自由」の諸問題について理解を深める。			
授業内容・授業計画			
まず、ミルの『自由論』を、原著とともに丹念に読んでいきたいと思ひます。読了後は『自由論』へのさらなる理解、あるいは今日の「自由」の諸問題への考察を目的に、ミルの『功利主義論』かミルと同時代人の政治思想のテキストを読んで『自由論』への理解を深める、あるいは「自由」を考察するのにふさわしい政治思想のテキストを参加者の興味に応じていくつかピックアップして、一緒に読んでいく、または各人が関心に応じて読んだものを発表する、などへと展開できればと思ひます（『自由論』読了後については、参加者と相談したうえで決めたいと思ひます）。			
事前・事後学習の内容			
報告担当であるか否かにかかわらず、毎回必ずテキストを熟読したうえで演習に参加すること。			
評価方法			
報告担当時の報告内容と毎回の議論への参加内容によって評価します。			
受講生へのコメント			
毎回、一つの文章を前に立ち止まって吟味し、何度も考えをめぐらせながら、じっくりと一冊の本を読んでいきたいと思ひます。参加者のみなさんには、「わかっていたこと」が演習での議論を通じて「わからなくなること」を楽しんでもらえればと思ひます。			
教材			
J. S. Mill, <i>On Liberty, The Collected Works of John Stuart Mill, v. 18</i> , University of Toronto Press. 原著テキストはこちらで用意します。また『自由論』の翻訳は、斉藤訳（光文社古典新訳文庫）、山岡訳（Nikkei BP classics）、早坂訳（中公バックス）、塩尻・木村訳（岩波文庫）、水田訳（世界の大思想・河出書房）などがありますが、いまのところ訳本の指定は考えていません。ただもし訳本を指定した方が議論しやすいなど参加者からの希望があれば、演習初回日に相談したうえで決めたいと思ひます。			
その他			
なお、本演習では政治学史の学部講義の未修・既修は問いませんが、次の事前課題2点を参加条件とします。 課題1、演習初回目までに、政治学史のいわゆる教科書レベルの知識を一通り理解しておくこと。 課題2、ミルの『自由論』と『功利主義論』を読み（いずれも訳本は各自入手可能なものでよい）、あなたが興味を持ったテーマを中心に論述したレポート（3000字程度、横書き）をワードで作成し、演習初回目にかかわらず持参すること（演習第1・2回では、このレポートをもとに議論します）。			
履修可能最低年次			
3年次生以上			